

水彩画教室「アカゲラ」

アカゲラはキツツキの一種です アジア ヨーロッパと広範囲に見られ スウェーデンやフィンランドにもいます 名の通り頭の後面と腹が赤く目立つこともあり 日本では最もよく見かけるキツツキでしょう 普通の野鳥とちがって 木の幹に縦に留まり 少しずつ上に昇っていきます 実はアカゲラは 木の幹だけでなく建物の外壁にも穴をあける厄介者です 壁を叩いている時に「コラッ！」と脅かすと「ケッ！ケッ！」と馬鹿にしたような声を残して去っていきます しかしどこか愛嬌があって 憎めない野鳥なのです



これが完成した絵です



1、下絵は慎重に 樹木が画面左三分の一ぐらいに収まる構図が良いでしょう



2、背景(空)から塗ります 主題のアカゲラを目立たせるために やや暗い青にしました 樹皮もとりあえず薄いグレーで塗っておきましょう



3、アカゲラもまずは白くないところを 薄いグレーで塗ってしまいます 最初から濃い色にしようとは思わないこと



4、黒い羽 赤い羽の部分を まずは薄く色を置いてみます これで急にアカゲラらしく見えてきましたね



5、だんだん濃くしていきます 一カ所だけ集中して塗ってはいけません 全体に均等に色を置きます



6、樹皮の立体感が一番難しいです アカゲラの白い羽毛は 不透明の白ペンを使いました